

## 会議録 (グループホームうみかわ 運営推進会議)

作成日 令和4年1月31日

期 日	令和4年1月11日(火) 配布	時 間	—
場 所	※新型コロナウイルス感染予防対応のため、書面での開催としている		
配布者 (8名)	利用者・家族	0名(利用者) 1名(家族)	
	地域代表者	3名	
	市職員	2名	
	包括職員	1名	
	法人役員	1名	
	施設職員	—	

### 会議要旨

議 題 (テーマ)	① 入居者様の状況について
	② 前回、運営推進会議からの動きについて
	③ 意見交換
	④ その他
	<p>① 入居者様の状況について</p> <p>◇退去者 1名 (特別養護老人ホームへ入居のため)</p> <p>◇新入居 1名 (他のグループホームより入居)</p> <p>・介護度1の方、3名 ・介護度2の方、6名 ・介護度3の方、3名          ・介護度4の方、4名 ・介護度5の方、2名          (計18名) 平均介護度2.78 (※前回2.83)</p> <p>◇事故報告 (2件) ・誤薬 2件</p> <p>◇インシデント(7件) ・転倒 4件 ・ベッドからの落体 1件          ・離棟 1件 (※敷地内で保護)          ・介助時のケガ 1件 (※移乗時にベッド柵と手の甲が接触し1cm程度の皮膚の剥離)</p> <p>◇健康関係(入院者) ・腸閉塞の治療目的 1名          ・慢性硬膜下血腫の治療目的 1名</p> <p>② 前回、運営推進会議からの動きについて</p> <p>(1) 11月15日 ・面会制限の緩和を実施 (※地域制限なし)</p> <p>(2) 11月19日 ・土砂災害想定避難訓練実施</p> <p>(3) 11月20日 ・西海小学校文化祭リモート鑑賞及び交流</p> <p>(4) 12月6日 ・新型コロナウイルス市内感染者報告に伴い面会禁止実施</p> <p>(5) 12月22日 ・忘年会</p> <p>(6) 12月24日 ・クリスマス会</p> <p>(7) 12月28日 ・まゆ玉飾り、鏡餅作り</p> <p>(その他) ・うみかわ便り(12月号、1月号を家族へ配布)          ・誕生会を各入居者の誕生日に合わせて開催</p> <p style="text-align: right;">等</p>

③ 意見交換（書面にてお願いしている）

（ご意見）服薬についての事故が複数あり、お名前の確認を徹底する等の再発防止策を検討し、実施している旨の報告をいただきました。再発防止のために取り組みられていることについて、時間の経過により意識が薄れないよう、管理者や職員同士で定期的に確認しあう等、継続していただくようお願いいたします。

（ご意見）服薬に関するインシデントは、グループホームに限らず施設では比較的多く報告されています。内服によっては命にかかわる事態を招くことです。マニュアルなどの整備はされていると思いますが、その時々で検証し同じような要因なのか、要因は別でも結果として同様な事態がおきたのか、スタッフ全員で共有され再発防止に取り組んでいただきたいと思います。同様に「転倒」についても、個々の身体・認知能力に違いもあり、発生時間も違うかと思えます。転倒を恐れ「歩ける人を車椅子に」といった安易な方法を選択されることがないようにご配慮していただきたいと思えます。冬場は、身体も硬くなり転倒リスクが高まっていると思えます。ご家族への説明とリスクの共有も、リスクマネジメントとして必要かと思えます。

（回 答）服薬事故については前回より継続的に発生してしまっています。転倒についても発生報告が多い状況で、ご心配をおかけしてしまっております。誤薬については確認作業を行っているのですが、共通している要因としては「思い込み」です。同時に複数の事を意識しながらの対応の中で、「一呼吸おく」ことが大切なように感じています。

転倒のリスクについては、自由に行動されている入居者様にはついて回るリスクです。転倒防止に重点置く対応は逆にリスクを高めたり、良い方向にいかないケースが経験として実感していますので、見守り意識や、予防に趣を置いた対応に努める中で、ご家族との情報共有もしっかりと行っています

見守りの目に関しては、2棟で声を掛け合って対応する機会も増えていきますし、目が届きにくい自室に関しては、要因に配慮し設え変更などの工夫をしています。（例：ダンスを頻回に確認する方のダンスをベッドから近い位置に変更する等）

（ご意見）報告書を拝見しました。インシデントは一般の人には分かりにくい言葉のように感じます。それが起こった時間もあるとなお把握しやすいと思えます。日中なのか、夜間なのか、部屋の家具の配置を同ように変えたら、防ぐことができたのか、全部ではなくても、一例だけでもとりあげるとその検証の仕方がわかりますし、そのご家族に提示してもらえると安心できるのではないかと思います。

（回 答）今後、報告内容の表記については、分かりやすさや、イメージしやすいものになるように配慮させていただきたいと思えます。

(ご意見) 慢性硬膜下血腫の方は転倒によるものだったのでしょうか？

(回 答) 病院での見解では、因果関係はハッキリとはしませんでした。その方については当施設での転倒の既往が複数回確認されています。  
現状では転倒が大きな事故に至らないケースが多いだけで、大きな事故に繋がる要因の一つでもあるため、今後もリスク低減への対応に努めていきます。

(ご意見) いつもお世話になっております。お便りを通じて、いろいろな行事を企画していただき、楽しそうな様子が紙面から伝わってきます。ありがとうございます。

(ご意見) コロナ禍においても、入居者の方々の笑顔を引き出せる行事など、創意工夫され「うみかわ便り」の中の皆さんの顔は、世間の「コロナ騒動」など感じられない良い表情を浮かべておられ、ご家族にとっても安心されると思います。  
感染の事を気にせず、外出の機会や、ご家族との面会ができる日が早く来ると良いなと思うばかりです。  
皆様も感染予防対策などより忙しくなっていると思いますがご自愛ください。

(ご意見) 施設内の利用者様の様子がよくわかりました。インシデントが多く、職員の皆さんも大変ですね。また、地区として、できることがあれば連絡ください。

(回 答) 面会制限解除の際には多くの訪問をいただき、入居者の皆様も再会を喜ばれていました。現状では感染拡大傾向を受けて、再度、面会中止となっていますし、予防への配慮がより一層必要になっている状況です。  
そんな中でも入居者の皆様と生活の中に楽しみと張り合いを見いだせるよう、今後も支援に努めさせていただきます。

貴重なご意見ありがとうございました。

次回は3月28(月)を予定していますのでよろしくお願いたします。

※書面開催の場合は月上旬に資料を送付させていただきます。